

平和を願う子供の心大切に

いよいよ
4月スタート

紛争地域の子どもたち

に、文房具やおもちゃを
つめた「ゆめポッケ」(ポ
シェット)をラレセント

する「ゆめポッケ・キッ
ズキャンペーン」(主管

・青年本部、渉外部渉外
課が、四月十五日から

スタートする。この運動
は、小・中学生を中心と

した子どもによる、子
どものための運動。物

を贈ることに、平和
を願う「心」を贈るこ

に重点が置かれる。配布
対象地域は旧ユーゴスラ

ビアをはじめ、イスラエ
ル、パレスチナ(ガザ地

区、レバノン、英国、
北アイルランドの五カ

所。キャンペーンは、八
月三十一日までの約三

ヵ月半にわたって実施さ
れる。(3、4面「ゆめポ

ッケ・キッズキャンペ
ーン特選」)

『ゆめポッケ・キッズキ
ャンペーン』は、一九九四
年から四年間にわたって実
施された「愛のボンネット
運動」(主催・難民を助け
る会)を前身としている。
「愛のボンネット運動」
は、本会も加盟するJ.E.N
も、昨年度の運動を一休

況、緊急支援を要する状態
から脱しつつあることが昨
年、J.E.Nから報告された。
緊急支援から自助自立のた
めの支援へと移行し始めた
J.E.Nの活動に伴い、ボン
ネットを贈る運動に関して
も、昨年度の運動を一休

以上に、心を贈ることを重
視するのが特徴。「昔一つ
のいのちの中で生かされ、
生きている。だからこそ、
つなぎ合い、認め合い、支
え合っている」という仏
教のメッセージを世界各地
の子どもたちに伝え(環境
・福祉職業訓練所)、「社
会福祉職業訓練所」(レバ
ノン)と協力して新たな活
動を展開することになっ
た。

ゆめポッケ・ キッズ キャンペーン



どもたちに届けるゆめポ
ッケの収集、配布によって
癒した子どもたちの心を
癒し、対立する民族間の懸
け橋となることを目指す。
本キャンペーンを地域の方
々との協力による善行の
展開とらえ、「同志」「祈
り」「布施」の精神をはぐ
くみ、共に成長する契機と
なる。小・中学生を活動
の中心とし、平和を祈り、
人を思いやれる心を育て
る。――の四項目を掲げてい
る。

(日本緊急救援NGOクル

ープ)が進める旧ユーゴス
ラビアプロジェクトの一環
として実施されたものだ。

昨年まで、現地の子どもた
ちに計十九万二千個のボン
ネットを贈ってきた。

しかし、運動を展開して
きた四年の間に旧ユーゴの
政治的、社会的状況は徐々

に変化。いまだ課題はある
ものの、一時的に緊迫した状
況は、主管する青年本部と

止し、主幹する青年本部と
渉外課で、運動の方向性や
配布国の見直しを進めた。

また、本会主催の活動と
なるところから、昨年七月か
ら運動の新名称を「校成新

の心伝を耕す」活動にして
聞「紙上などを通じて広く
会員に公募。昨年十一月、
約二百八十通の中から「ゆ

めポッケ・キッズキャンペ
ーン」に決定された。
また、この活動の具体的
な目的として多くの日本

人が共有している「世界平
和への願い」をゆめポッケ
に託して、紛争に苦しむ子

報される予定。
なお、詳細については三
月一日付会報で各教会に広

報される予定。
三月一日付会報で各教会に広
報される予定。